A Simple Guide to Origami

¥50
BOOK-OFF

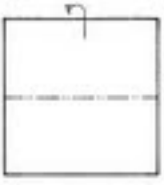
おりがみ

12月号

折り方の記号 SYMBOLS
（この本では次の記号によって折り方が示されています。）

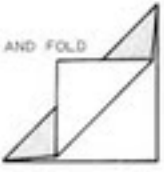
谷折り線　VALLEY
補助記号　FOLD

仮想線
（元の形または次の形などを示す）
PREVIOUS POSITION



山折り線　MOUNTAIN
補助記号　FOLD

FOLD AND FOLD
段折り

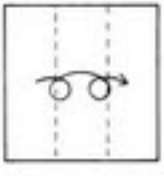


裏がえす

TURN MODEL OVER

REVERSE FOLD

REVERSE FOLD



まく　または
同じ方向に
くり返し折る

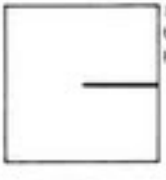
FOLD OVER
AND OVER

裏に折る
FOLD IN FRONT

裏へ折る
FOLD BEHIND

切りこみ線
または
切断線
補助記号

CUT



ひらく　OPEN
ひきだす　PULL OUT
押しこむ　PUSH IN

図を拡大する
ENLARGE

折り筋線
FOLD AND UNFOLD TO CREASE

A B C D E ……
●◆▲▼……
これらの記号は必要に応じて随時使用します。

おりがみ 目次

クリスマスの晩に	千野利雄　樋詰喜久子(詩)	2
クリスマスのデコレーション		4
お茶の時間を楽しく		10
折紙の応用	ナプキンのたたみ方	16
幼児のための折紙		18
実用の折紙	クリスマス・カード	22
海外の折紙	高浜利恵	26
サンタさん	東　君平(文と絵)	28
折紙セミナーIII	大橋晴也	30
小特集「龍」	桃谷好英　小川正彦	38
のし	川畑拝子	44
作品募集	千野利雄(選評)	46
編集後記		48

表2(右ページ)に折り方図の記号の見方、表3(49ページ)に基本形がのっています、御参照下さい。

クリスマスの晩に

樋詰喜久子（詩）

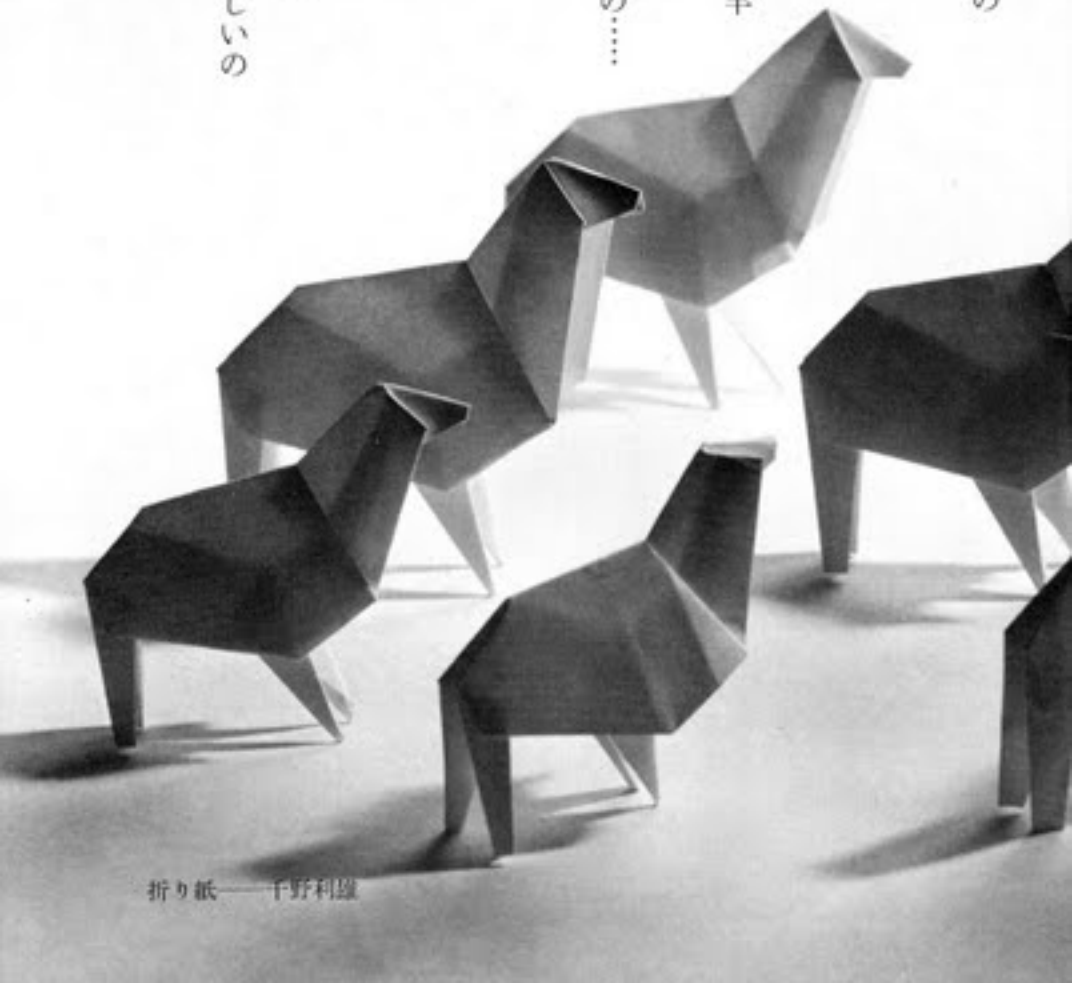
メリー・クリスマス！

わたしをみつめて
クリスマスの晩だから

もみの木に飾ったキャンドルの
ゆれる灯りの中で
わたしをみつめて

今夜のわたしは　あなたの小羊
羊飼いのあなたは
わたしをどこかに連れて行くの……

わたしをあたたかく
やさしく抱きしめて
クリスマスの晩
あなたに愛されて　わたしは
誰より幸福なおくりものがほしいの



折り紙――千野利雄

クリスマスのデコレーション

しんしんと降りつもる雪
はるか遠くに　教会の鐘の音
夜空をかける　サンタとトナカイ

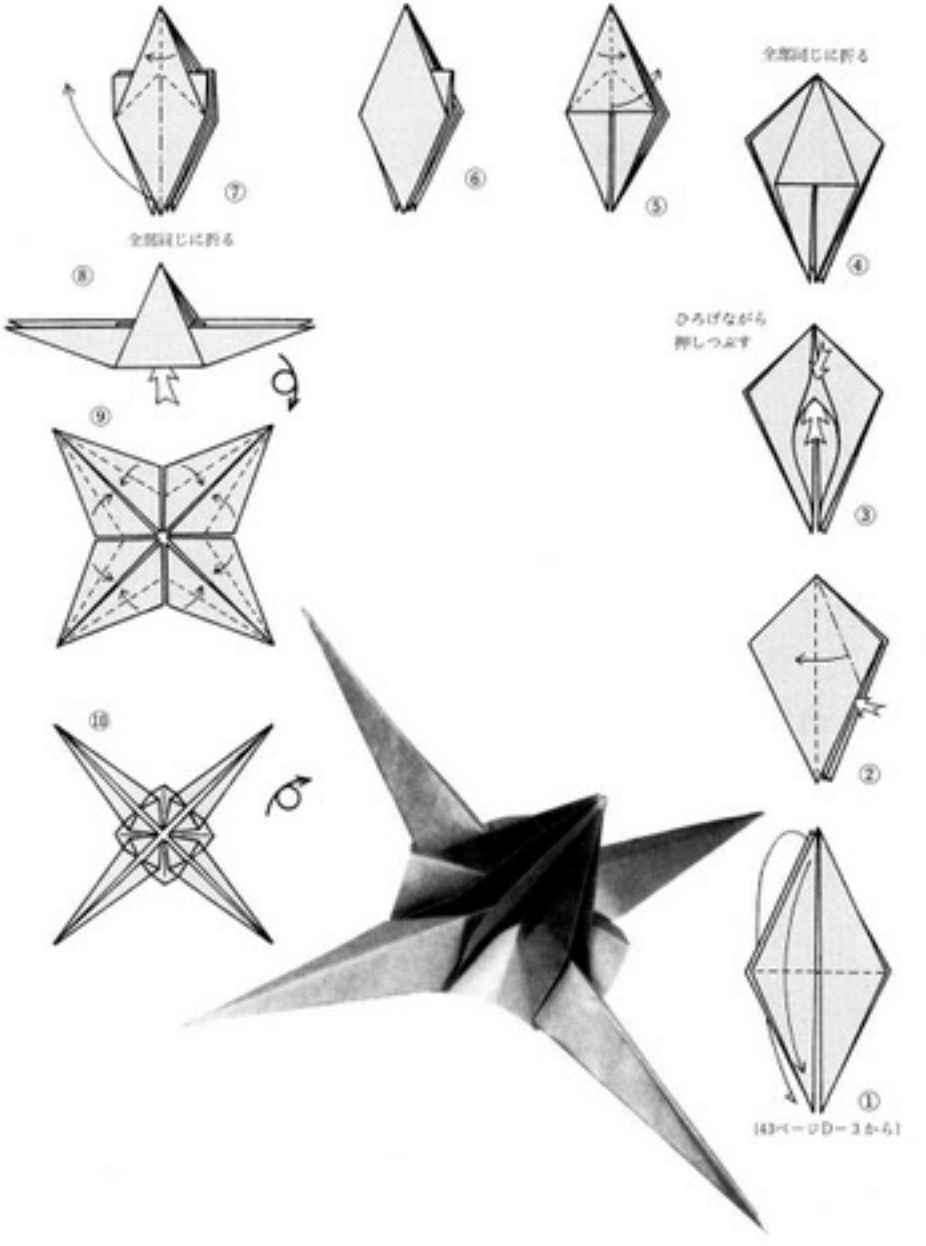
暖炉にあたたかい火
ツリーをかこむ　こどもたちの笑顔
食卓をいろどるキャンドル

こどもの頃、夢みたクリスマスは
こんな光景ではありませんでしたか？

さあ　みんなでデコレーションを
折ってみましょう!!
クリスマスの夜が一そう楽しく
身近になります。

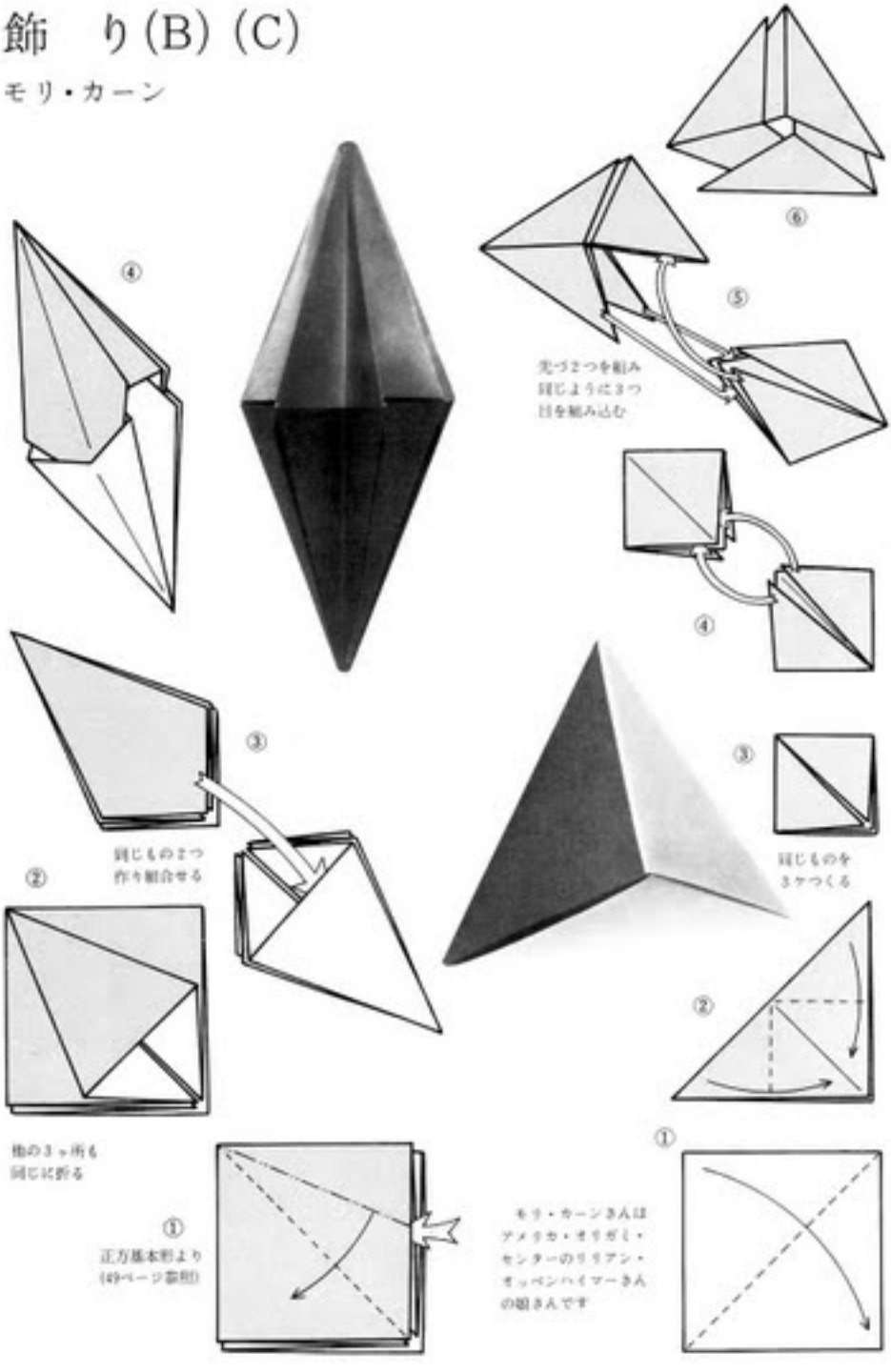
飾　り(A)

小川正彦



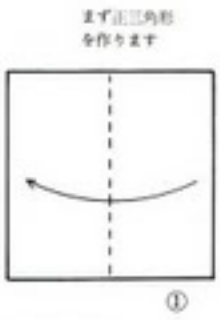
飾　り(B)(C)

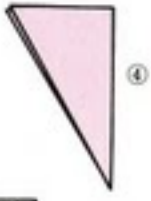
モリ・カーン

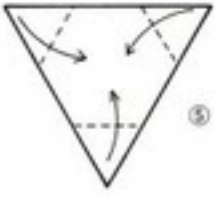

⑥
⑤
先づ2つを組み
同じように3つ
目を組み込む
④
③
同じものを
3ケつくる
②
同じものを
作り組合せる
①
モリ・カーンさんは
アメリカ・オリガミ・
センターのリリアン・
オッペンハイマーさん
の娘さんです
①
正方基本形より
(49ページ参照)
他の3ヶ所も
同じに折る

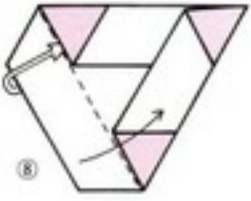
星 (A)

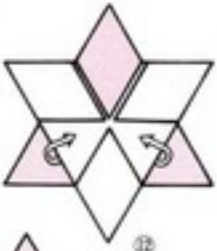
ルイス・サイモン





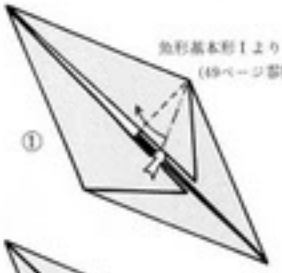


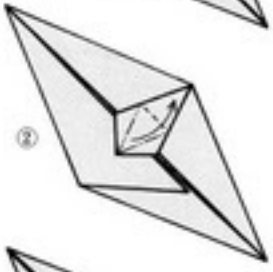


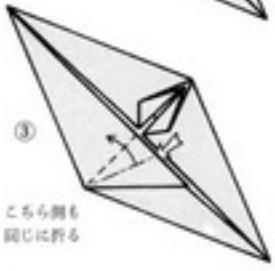


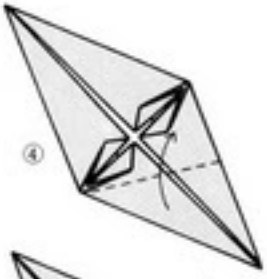
星　(B)

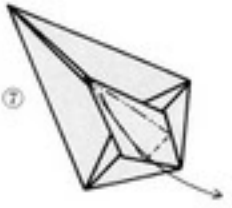
レイモンド・マックレイン

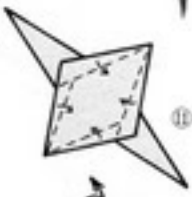












お茶の

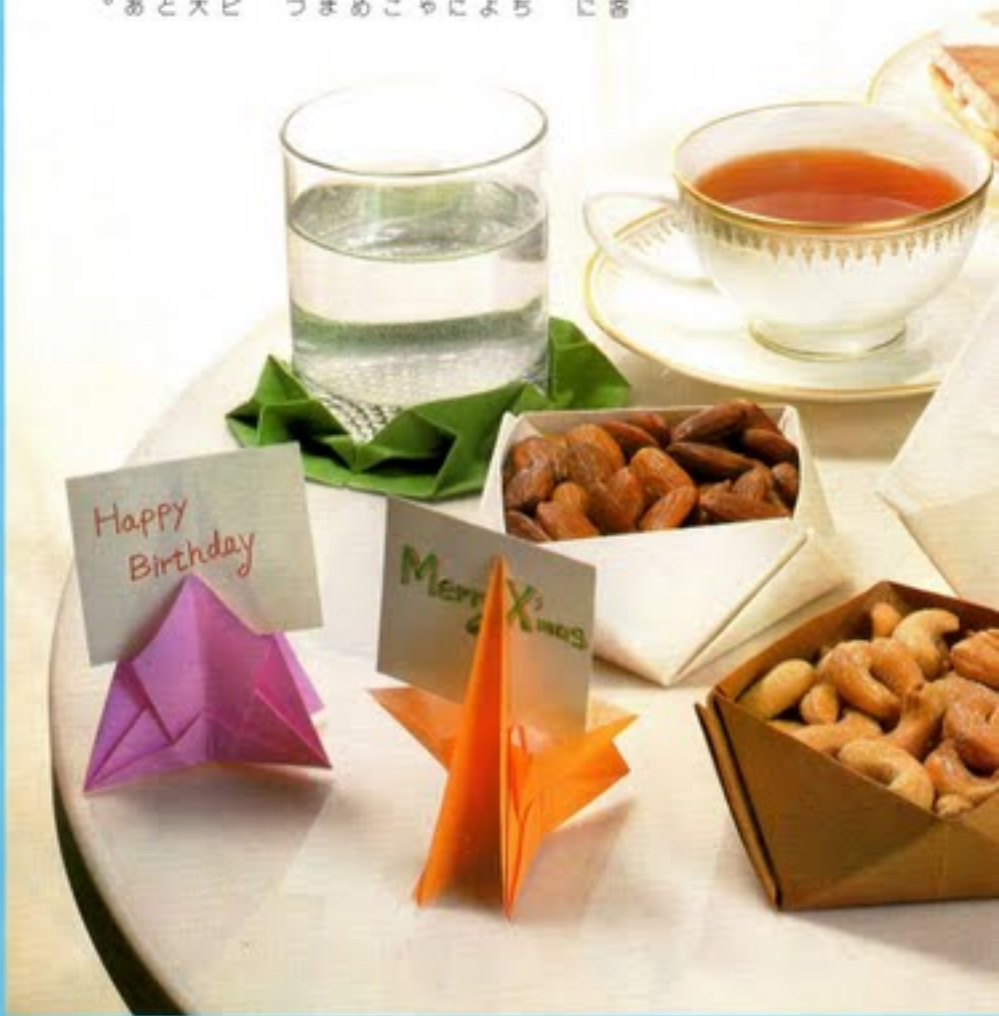
時間を

楽しく……

おひろめのティーパーティにちょっとお客さまを呼んでとか、お子さまの誕生日にお友だちが五、六人。

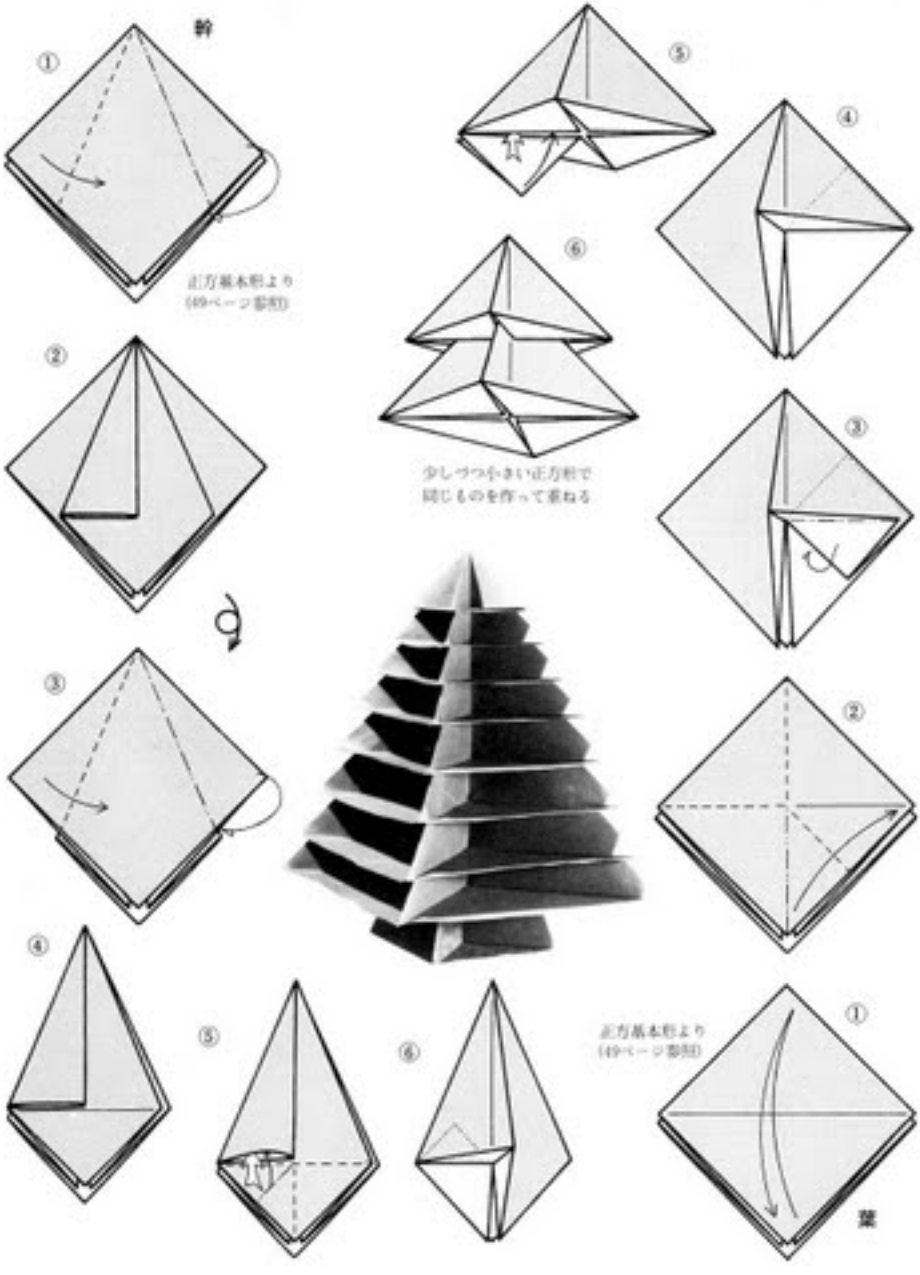
そんなときいつものテーブルも折紙でちょっと演出してみればまるで見違えるよう……たとえば、ナプキンもきれいに飾り、ネームカードを置けば、やんちゃな僕たちも、お姫さまなお嬢さんたちもこの時ばかりは紳士と淑女。ナッツ類はめいめいに可愛い折紙の箱で配ればそのままおみやげにしてもよいし、あとかたづけも簡単。

テーブルの中央にはかざり（センターピース）を折ってみて下さい。ツリー、大きなツルやくしゃく。あなたのちょっとした心づかいがきっとお客さまの心をあたたかくなごやかにすることでしょう。



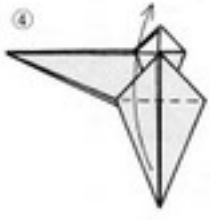
クリスマス・ツリー

山口　真



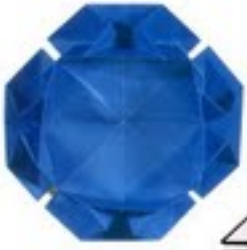
名札立て

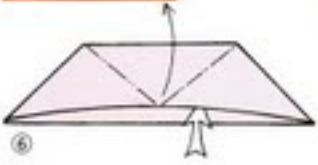
佐竹保正



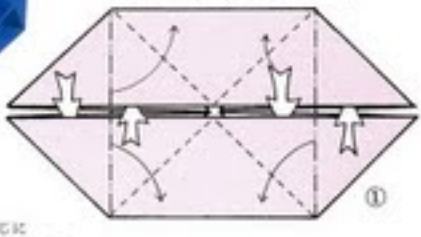
コースター2種

山口　真





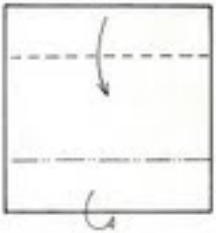
二重舟基本形より（49ページ参照）



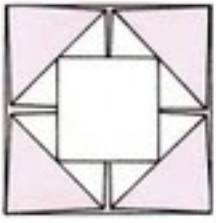
4ヶ所とも同じに

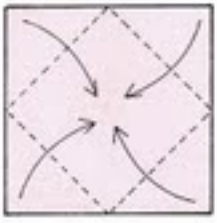
中わり折り

4ヶ所とも同じに



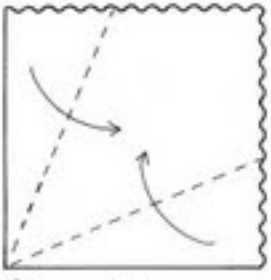
4ヶ所とも同じに

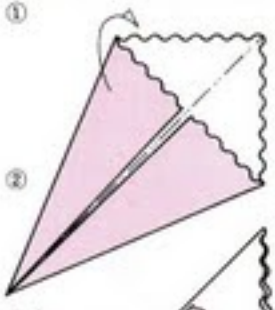


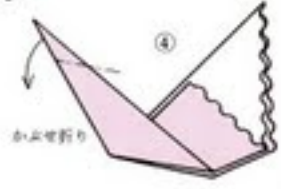


ナプキンホルダー

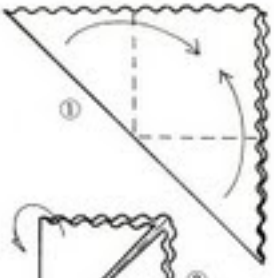
ぴぼ社デザイン部

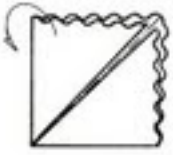


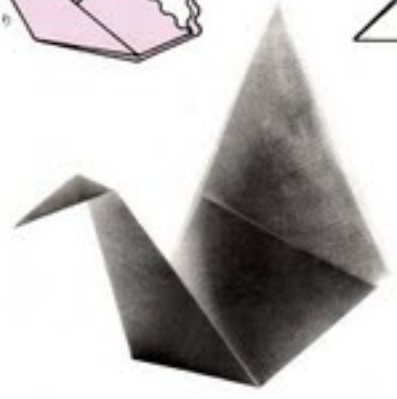




ナプキンのたたみ方

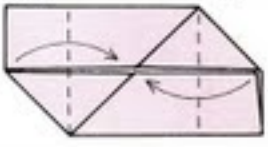


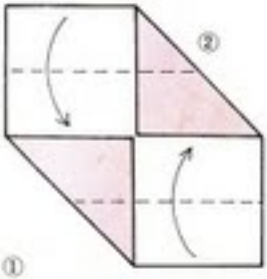


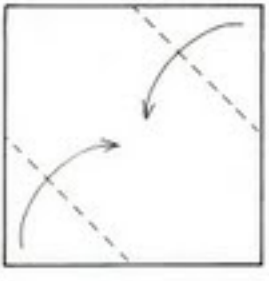


ナッツ•ボックス

横山　薫







折紙の応用

ナフキン

折紙のテクニックを使って食卓を楽しく演出するものにナフキン折りがあります。お誕生日のお祝いの食卓を、季節のシュンのものが入ったとき、そのほかその時々の食卓の雰囲気を盛りあげてみて下さい。（協力―ロックドール）

●炎

●二重扇

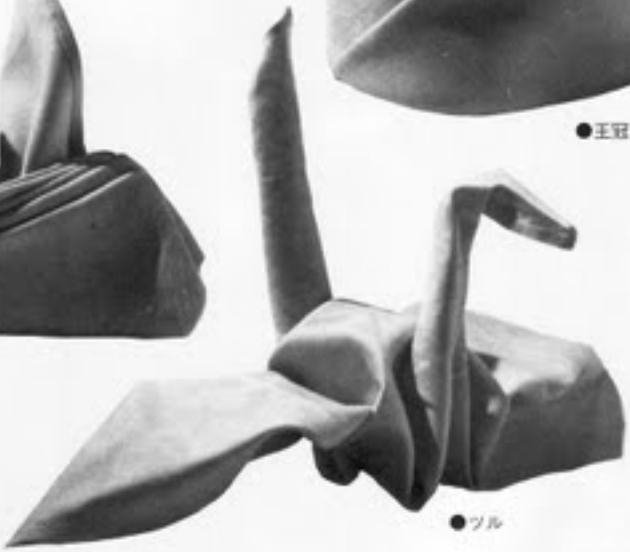
●カメ

●タケノコ

●クジャク

●王冠

●ササブネ



●ツル

●バラ

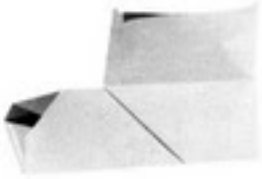
●スズメ

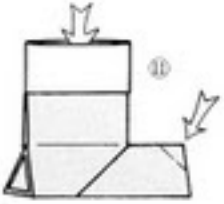
幼児のための折紙

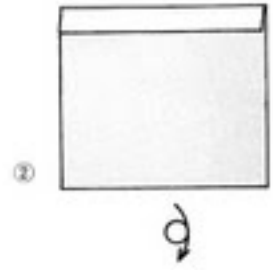
今りも幼児の折紙を考えてみました。折紙を折ることは幼児の創造力を養なうには大変よいのです。というよりも折紙をお母さんに折ってもらった思い出、家族で楽しく遊んだ思い出のほうがもっと大切でしょうし、その思い出が心豊かなやさしい子どもを育てる第一歩になるのではないでしょうか？
サンタ、長ぐつ、そしてコマもやさしいものです。ぜひみんなで折ってみて下さい。

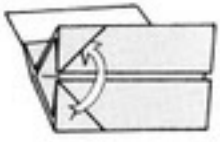
サンタ・長靴

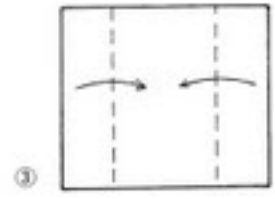
竹川青良

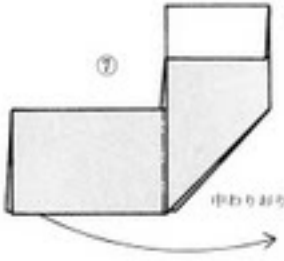


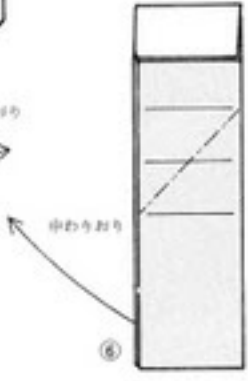


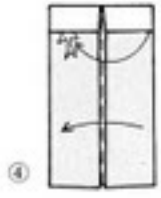


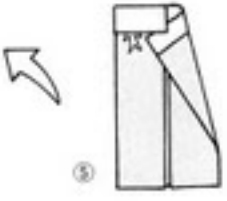












こま・メンコ

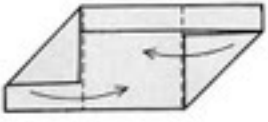
篠原　勇

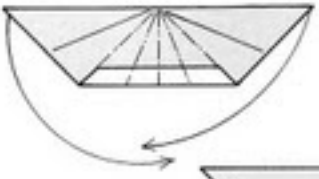
マッチ棒で軸をつけるとこまになります

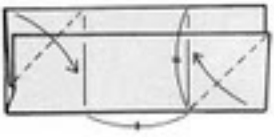
裏がえして顔をかくと出来上り

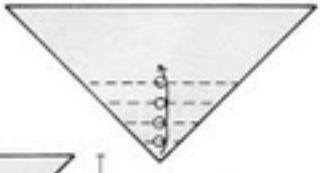
テープでとめる

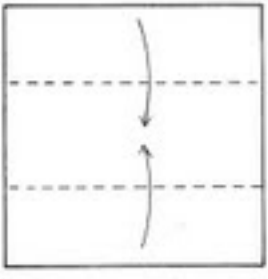
同じものを二つ作って組合せます



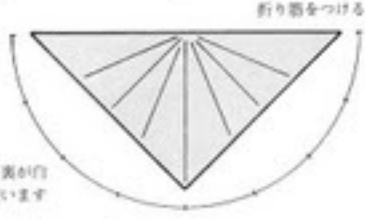








折り筋をつける



折り筋をつける

表が赤・裏が白の紙を使います

実用の折紙

特集らしくクリスマスカードを折紙でつくってみましょう。ここではポップアップ（飛び出す）効果のあるもの二点を御紹介しましょう。

●クリスマスツリーのポップアップカード

これはアメリカ、ミシガン州のミセランドの熱心な折紙愛好家レイ・クッカーさんの作品。雪が積ったツリーの感じがよく出ていると思いませんか。クッカーさんは一メートルは以上もある大きなのをつくって暖炉に飾ったそうです。もちろんその時のかざりは折紙ばかりだったそうです。

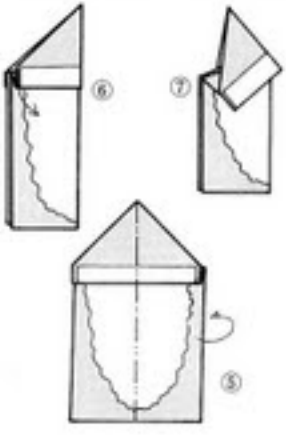
●サンタのポップアップカード

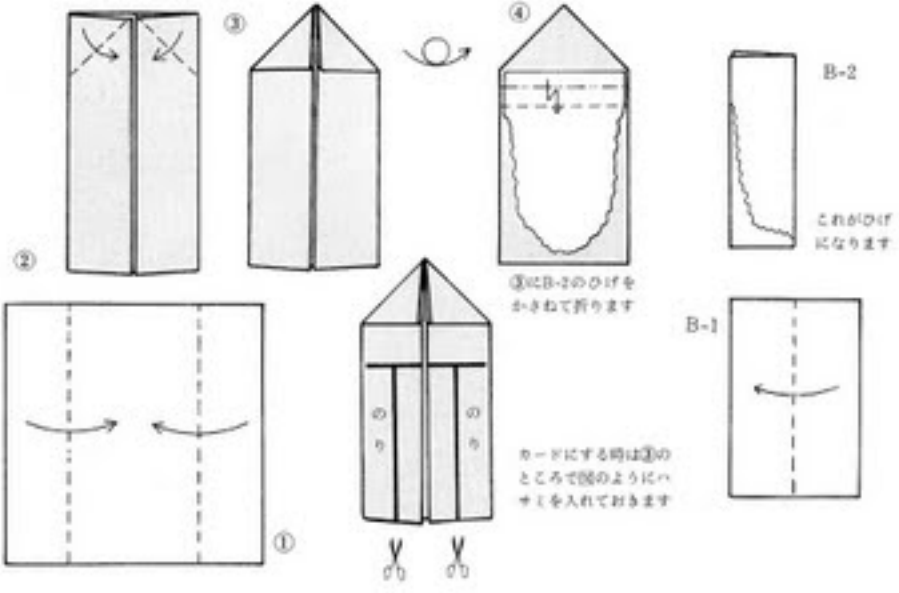
これは表紙に使ったサンタを二ツ折りのカードのまん中に貼り、開くと飛び出すようにしたものです。作家はもう皆さんよく御存知の千野利雄さんです。

Merry
Christmas

クリスマスカード(A)

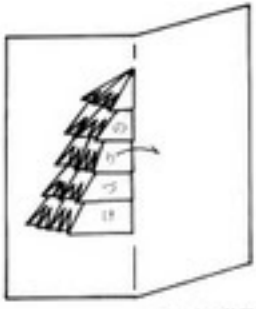
千野利雄



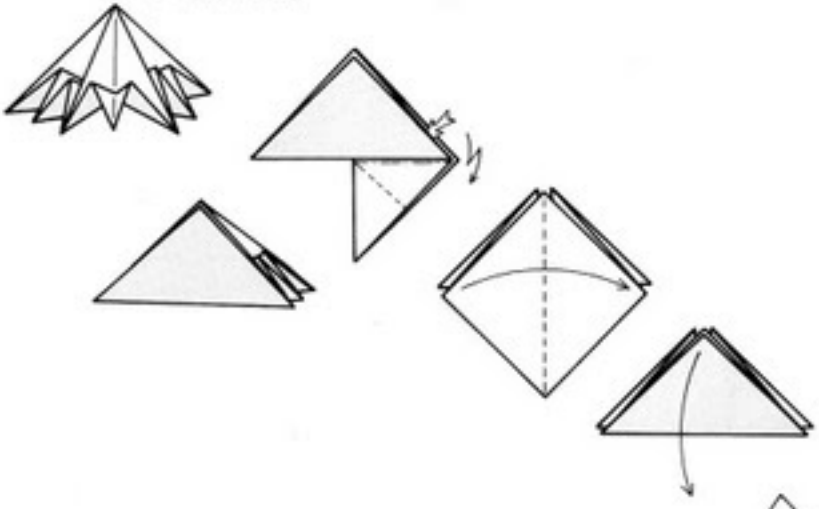


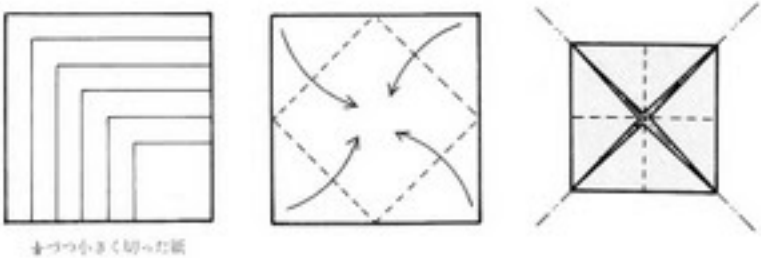
クリスマスカード(B)

レイ・クッカー



カードに使用する場合
は一片を折らずに残す





★つつ小さく切った紙

海外の折紙

高浜利恵

今回は海外の折紙でもクリスマスに関係のある素材を中心に選んでみました。聖母マリアとキリストの作品はアメリカ、オハイオ州のブランズウイックに住むニール・イライアスさんのものです。優れた作品の非常に多い人でこれからも紹介したいものが沢山あります。どうぞ期待していて下さい。

サンタさん

東 君平（文と絵）

こどもが例めをさますと、まくらもとの靴下の中に
サンタクロースのおくりものがはいっていました。
「あっ　やっぱり来た」
こどもはサンタクロースを信じていましたから喜びました。
欲しかった本が入っていました。
窓から外を見てもういちどおどろきました。
「雪だ」
あたり一面白い布をかぶせたように白ばかりの景色になっていました。
「ソリに乗って来たのかな」
サンタのおじさんはソリに乗ってやってくるとお母さんから聞いていました。
トナカイの足あとやソリの走ったあとがあるかもしれない。

こどもはこう考えて外へ出ました。

「あった」

家の前を二本の線が曲りながらずっとむこうへのびていました。

「このあとをつけてゆけばサンタのおじさんの家がわかるかもしれない」

二本の線をどこまでもつけてゆきました。

「この家にも寄ったんだな」

おともだちの家の前も二本の線は

ちゃんと通っていました。

しばらく歩くと線は牛乳屋さんの前で

終っていました。

サンタのおじさんは牛乳屋のおじさんだったのかと

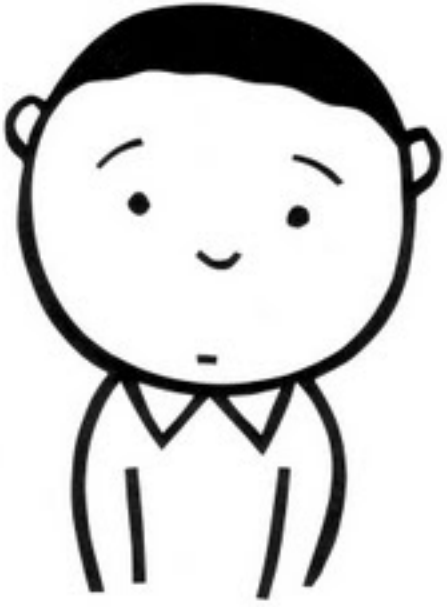
こどもは思いました。

それからこどもは牛乳屋さんを見るたびに、

「サンタさん」

と声をかけました。

牛乳屋さんはそのたびに変な顔をしてこどもを見つめました。



折り紙セミナー(Ⅲ)

福島大学助教授——大槻睦也

風船基本折りについて

風船基本折りは伝承折紙の代表的作品のひとつ、風船を折るときの基本になるという意味です。折りあげた形に息を吹きこみ、瞬時に平たい形が立方体のようにふくらむ快感を味わいながら風船をついて遊んだ思い出はだれしもあるのではないでしょうか。

風船基本折りは非常に大切な基本形の一つです。この基本形の折り筋は、折った紙を開いてみればわかるように、対角線と十字形が交差し、ちょうど中心角を八等分するような折り筋線になっています。凧形基本形、かんのん基本形、二双船基本形ともちがうところです。しかしこの風船基本形の折り筋は正方基本形(巻末基本形図参照)と全く同じになるのです。おもしろいことに山折りと谷折りを逆にすれば、すぐ風船基本形が正方基本形にもなるといった関係にあります。

しかし、やはり、同じ基本形というわけにはいきません。それは、折り上った形が一方は直角二等辺三角形、一方は正方形といった形のちがい。また、その形から触発されるイメージのちがい、そして、次に予想される折り方のプロセスもそれぞれちがってくるからです。

風船基本折りからの発展は、山(直角の部分)を折るか、底辺の角(四五度の部分)を折るか、底辺をまくるようにして折るか、また、直角二等辺三角形の重なりをずらすか、そのうちのどれかになります。

オリガミ・ツリーNo3では、それらの流れを示してみました。山を折るにも、ただ、前や後へ折るだけでなく中へ押し込む折り方や、袋折りする折り方によってバリエーションはさらに多様になっていきます。また、底辺をまくり上げるように折る折り方を折紙作家青木光枝氏は泉折りと称し、それをベースにした作品を多数発表されております。

直角二等辺三角形を縦に二等分すると、二つの直角二等辺三角形が背中合わせになっているような形になりますが、それぞれの角を二等分するようにして各辺をひき寄せて折ると、鋭角の角が四つできます。

これは、四つ脚の動物などを折るには、大へん便利な折り方です。いろいろくふうしてみて下さい。

さて、今回の課題作品は、風船基本形からの発展ということにしたいと思います。いつもの要領に従って新作をどしどしお寄せ下さるようお願いいたします。

子どもの創作

日本折紙協会の事務局に隣接して、子どもたちが自由に折り紙が楽しめる「折り紙コーナー」がある。これは、折り紙による子どもの創造性の育成を願うサンリオの辻社長の発案になるものであるが、このコーナーには、毎日子どもたちが大勢きて、折り図をみながらいろいろな折り紙を折ったり、また、自由に創作を楽しんだりしている。

そんな雰囲気の中で、さまざまな作品が生まれ、事務局は、その整理や後始末にテンテコマイをしているが、これらの作品の中には、なかなか傑作もある。

その中の秀逸の一つがこれ。テレビのCMやマンガの大ファンという小学校二年の子の作品であるが、大人がともすると素通りしてしまうところから、こんなすばらしい発想が誕生する。

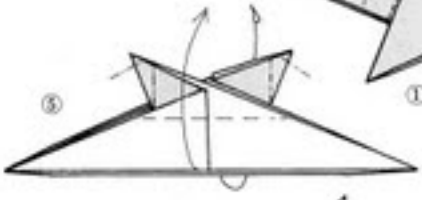
「お化け」

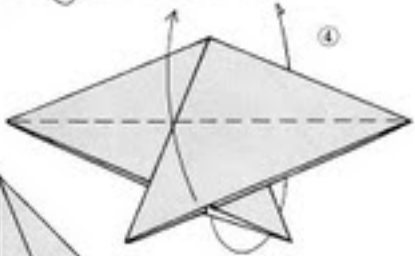
板谷美貴（8才）

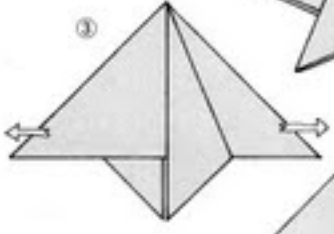
ボートに乗る人
星・飾り

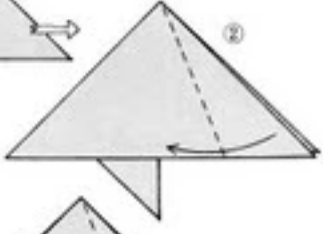
滝本恒夫

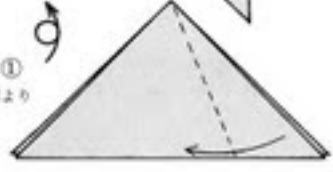
ボール・今村

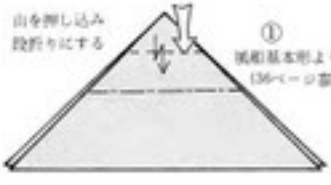


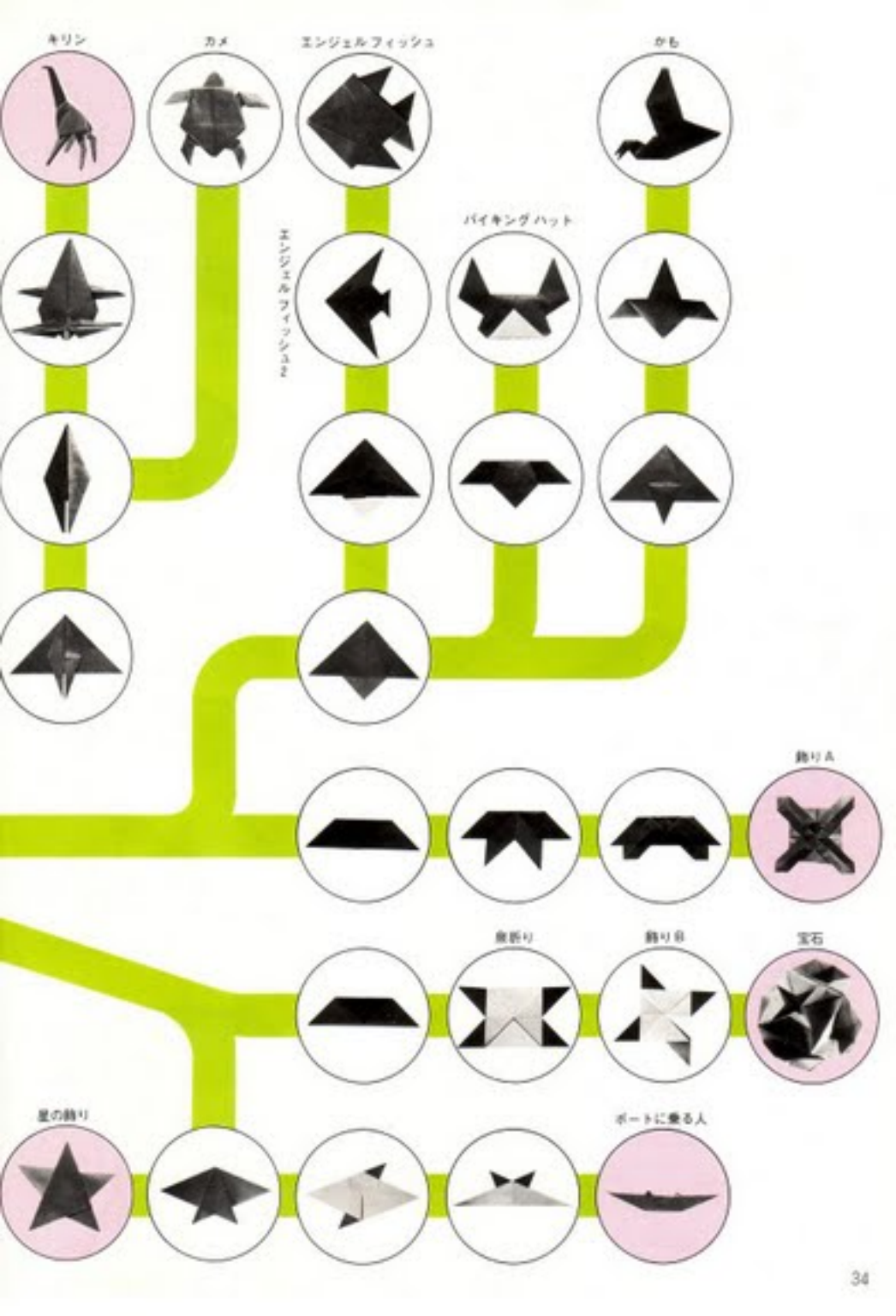


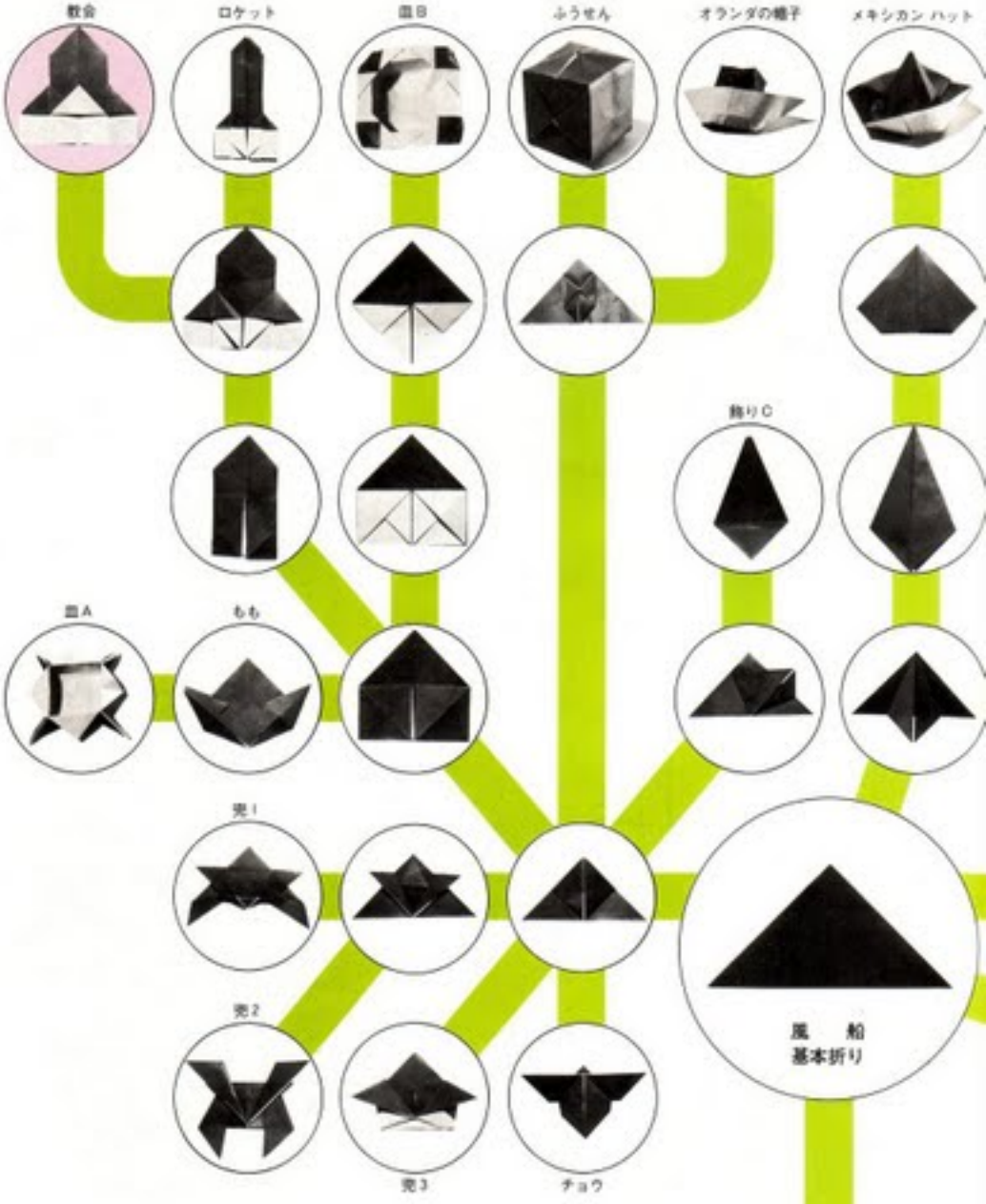









キリン
カメ
エンジェルフィッシュ
かも
エンジェルフィッシュ2
バイキングハット
飾りA
無折り
飾りB
宝石
星の飾り
ボートに乗る人



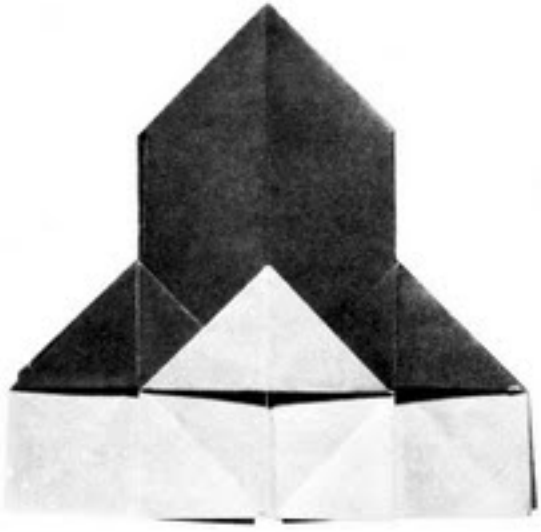
オリガミツリーNO.3

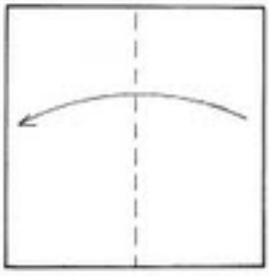
は折り方を参照して下さい

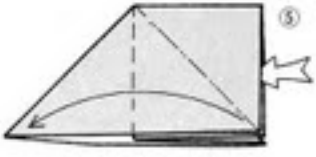
教会

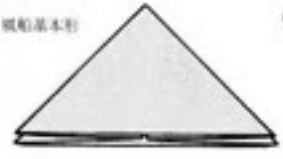
伝承作品

①～⑥までは風船の基本折りです





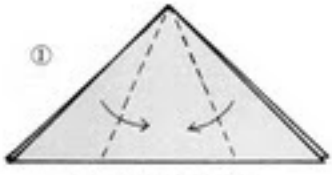




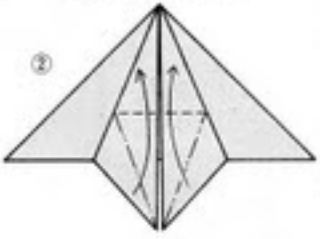
きりん

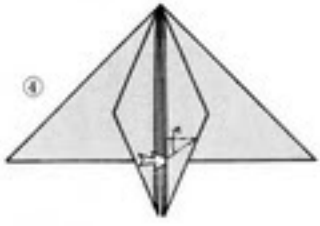
四つ脚動物の一つの基本

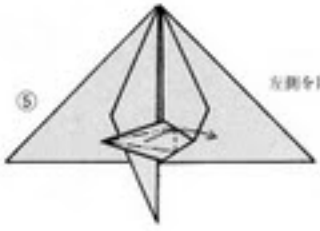
この基本の形からいろいろな動物
を自由に考えて折って見て下さい



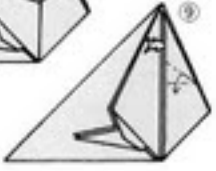
風船基本形（右図参）より







左側を同じに折る



反対側も同じに折る

小特集

龍

一九七六年のエトはタツです。折紙の龍をごらんに入れます。みんなそれぞれ苦心のあとがみられる力作です。桃谷さんの龍の作り方も御紹介しておきます。長い冬の夜、パズルでもするつもりで、じっくりと お楽しみ下さい。御家族おそろいで分担して折るのも面白いものです。

たつどしのお話

来年はたつどしです。そこでたつどしに関する話をすこし……。たつ年の辰という字は春雷の振動を意味しているといいます。樹樹には若葉、野には美しい花、その季節に古代人は十二支ちゅう、ただ一つの仮空の動物、「龍」をあてました。龍は瞳を点じられないうちは臥龍と呼ばれ地中に眠っていますが、いったん瞳を点じられると、たちまち風を起し、雲をよび、天上めがけて飛び去るのです。たつ年生まれの人はまさにこの龍です。持ち前の積極性と勇敢な開拓精神をフルに生かし前進、ただ前進。中年にいたって天に昇る力を得ることができるでしょう。つねに前方を見つめ、進歩的な考えを次々に開拓し理想を高くもって自分がそのリーダーとなる人が多いようです。たつ年生まれの有名人、池田大作、美濃部亮吉、王貞治、吉川英治、ビング・クロスビー、ヘレン・ケラー、ジョン・レノンなど。（順不同）

十二支（エト）のお話

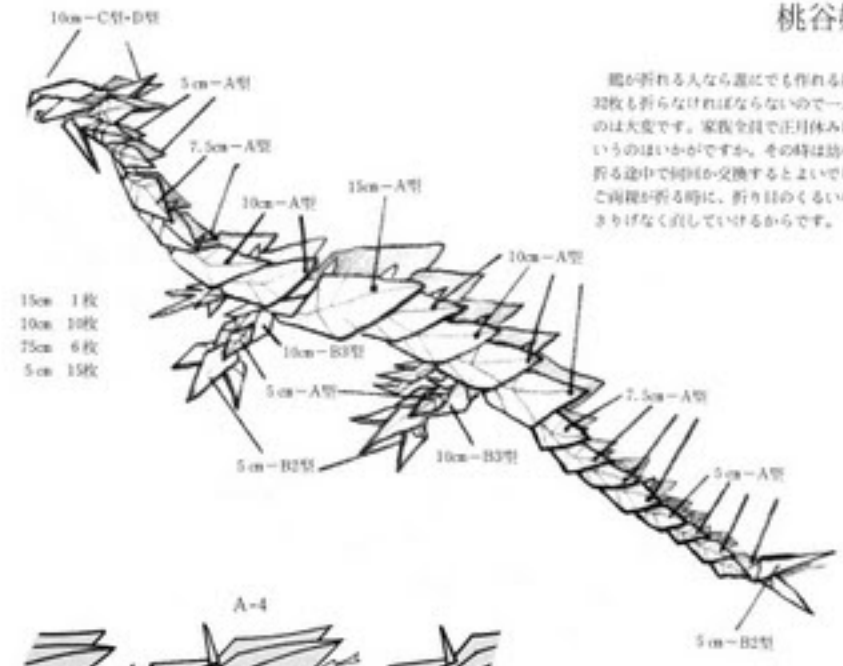
十二支は、甲、乙……など十干と合わせてもちいられる、古代中国の運命学から発達してきた古術です。西洋の占星術とおなじく空に輝く星の運行をもとにして考えだされたもので、十二年間で黄道帯のうえをひとめぐりする木星という星が歳星として重要視されています。それが宇宙のすべては木、火、土、金、水の五つの組みあわせで成り立っているという五行思想とむすびついて中国独自の東洋哲学的な運命学となったのです。

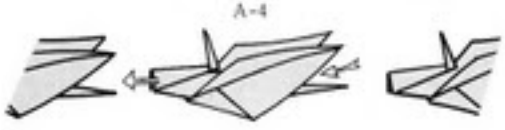
そしてはじめは、子、丑、寅と分類された十二ヶ月や各年に、ひとびとは、ねずみ、うし、とら……といった、身近かな動物をあてはめて理解しやすいようにしたのです。

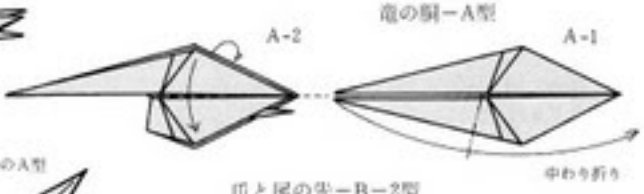
竜

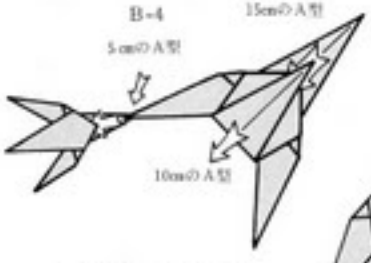
桃谷好英

鶴が折れる人なら誰にでも作れる竜です。32枚も折らなければならないので一人で折るのは大変です。家族全員で正月休みに合作というのはいかがですか。その時は出ない方と折る途中で何回か交換するとよいでしょう。ご両親が折る時に、折り目のくるいなどを、さりげなく直していけるからです。

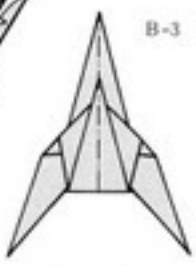




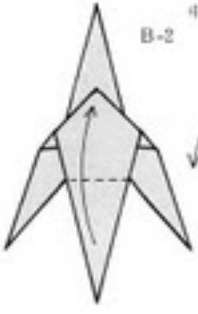




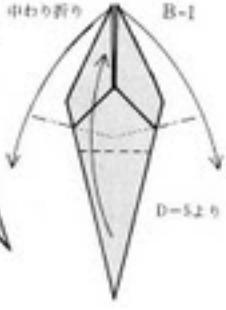
足の作り方つなぎ方

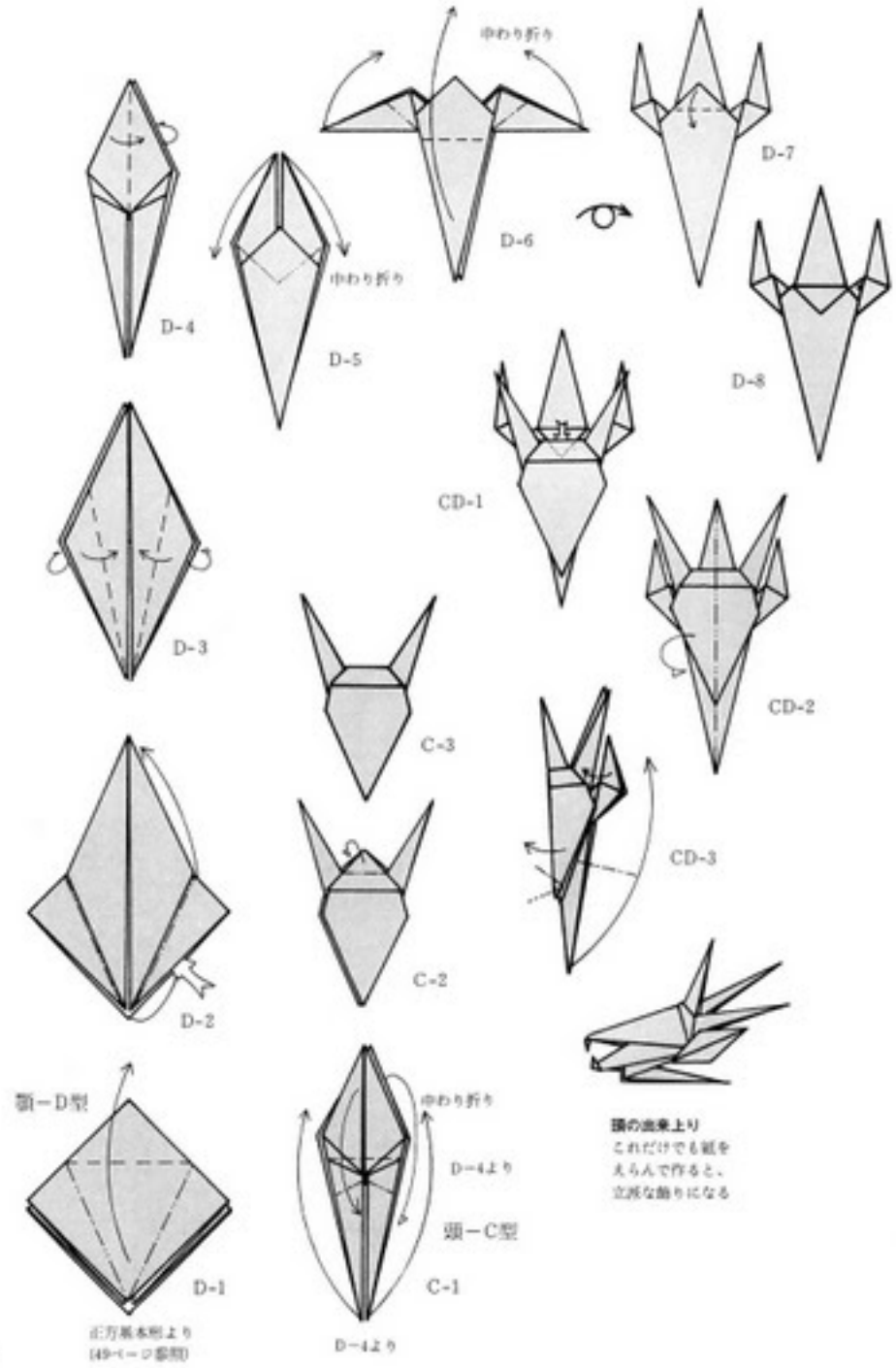


足のつけ根
10cmのB－3型



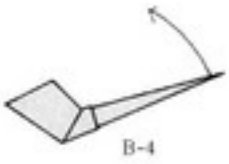
皿と尾の先－B－2型

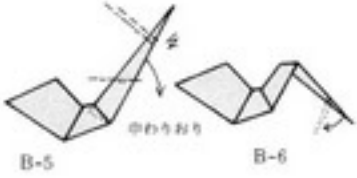



中わり折り
D-6
D-7
D-4
中わり折り
D-5
D-8
CD-1
D-3
CD-2
C-3
CD-3
C-2
D-2
頭－D型
D-1
正方基本形より
(49ページ参照)
中わり折り
D-4より
頭－C型
C-1
D-4より
頭の出来上り
これだけでも紙を
えらんで作ると、
立派な飾りになる

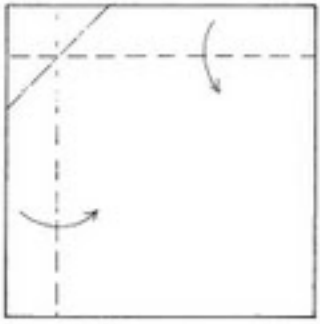
ドラゴン

小川正彦

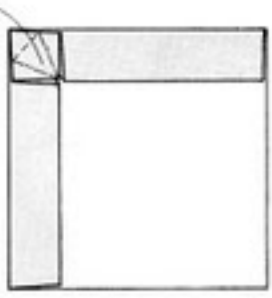




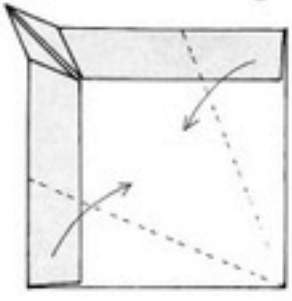
①

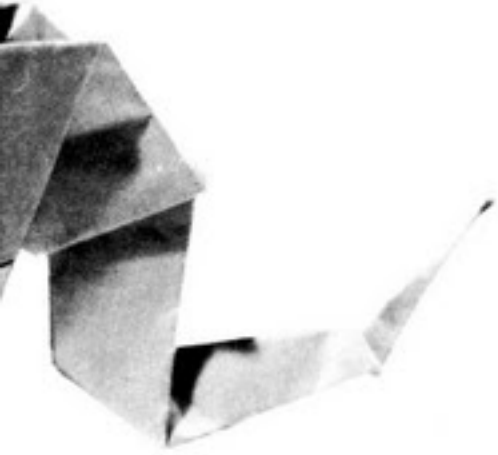


②

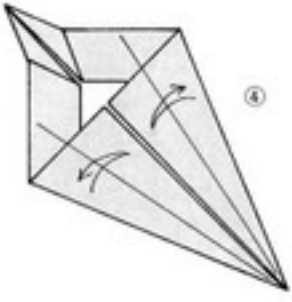


③

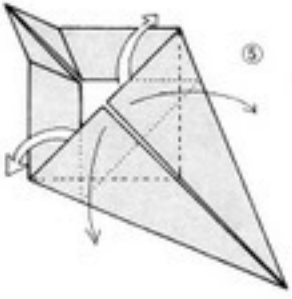


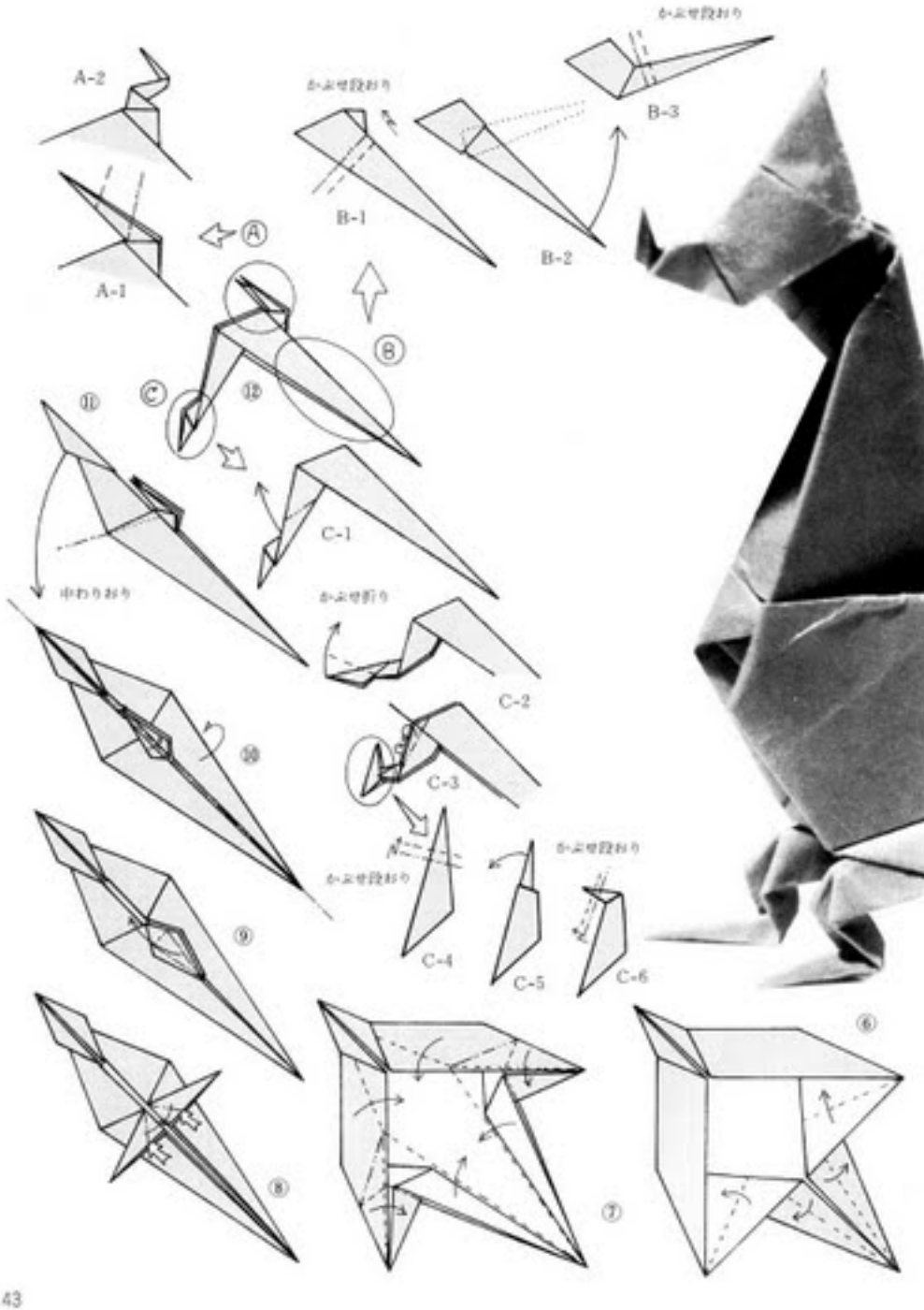


④



⑤




A-2
A-1
かぶせ段おり
B-1
かぶせ段おり
B-3
B-2
Ⓐ
Ⓑ
Ⓒ
⑫
⑪
C-1
かぶせ折り
C-2
C-3
申わりおり
⑩
⑨
かぶせ段おり
C-4
C-5
かぶせ段おり
C-6
⑧
⑦
⑥

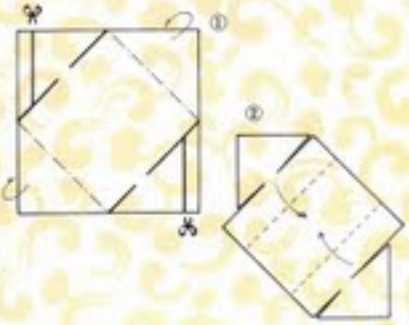
のし

川畑祥子

としがあけるとお年玉、お祝いにはお金を包む、いただくほうも差しあげるほうも楽しいものですね。これは昔からのよい習慣ではないでしょうか？

街には既製の祝儀袋がたくさん売られています。豪華な水引きのかかったもの、手抄きの和紙のもの、いろいろあります。

でもちょっと待って下さい。あなたの気持ちをこめて折ることもできるのです。むずかしいことはなにもありません。さあとにかくためしてみましょう。



お祝いのお箸に手づくりのはし袋をつくってみませんか。
食卓がきっと楽しくなります。

第1回世界折紙展

作品募集

昭和51年5月28日から6日間、京都市の丸物百貨店で第一回世界折り紙展が日本折紙協会の主催で開かれます。これには作家ばかりでなく、広く折り紙愛好家の作品も公募し、展示するコーナーを計画しました。ぜひあなたの作品も出品して下さい。

応募要項

出品作品 あなたが考えた創作折り紙に限ります。

大きさ 仕上りサイズ20cm×20cm×20cm以内

紙質 自由

出品申込 所定の申込用紙（巻末に綴り込んだ用紙）に記入のうえ応募して下さい。

作品〆切 昭和51年2月29日

搬入場所 日本折紙協会事務局
東京都品川区西五反田7－22－17TOCビル1F幹サンリオ内

審査 応募作品多数の場合は、日本折紙協会の委嘱する審査委員による審査を通過した作品のみ展示いたします。

その他 応募いただいた作品は原則として返送いたしませんのでご諒承ください。なお、展示された作品は雑誌“おりがみ”増刊号（世界展特集）に掲載し、記念品を贈呈いたします。

問合せ先 日本折紙協会 （03）－484－5354

本紙作品募集

次の要領で作品を募集します。ふるって御応募下さい。よい作品は本誌で紹介いたします。課題作品、自由課題とも必ず創作であることが条件です。

★課題作品

- この号のオリガミツリーの中にある風船折基本形から発展したもの。

★自由課題

- 正方形、または単純な幾何形（長方形、正三角形、二等辺三角形、菱形など）をもとにした折り紙作品ならどんな題材でもけっこうです。
- 作品はひとつの作品について二つ同じものを折ってお送り下さい。
- 折り図（作り方を示す図）を必ず添付して下さい。記号は本誌で採用している方法でお願いいたします。

投稿作品の発表

選と評――千野利雄

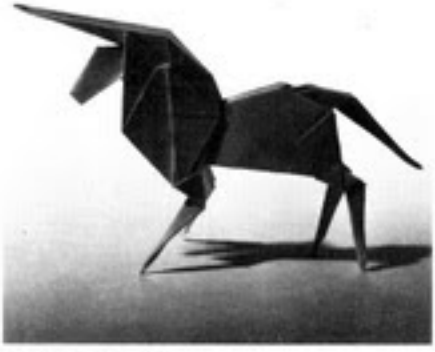
今回はだいぶ点数もふえてきましたが、私は表現上の明確さと構造上の明快さの二つの観点から選びました。折紙の価値は表現力にあることはもちろんですが、私は折り方の工程ができるだけ単純で誰れにでも折れるやさしさも大切な条件であると思っていますのでその点も考慮に入れたのです。

月見うさぎ　弥永信美

評―構造はかなりしっかりしていますがすこしむずかしい。月を見るうさぎはよく表現されています。

怪獣　安東　泰

評―表現が非常に単純明快でよい。



一角獣　喜多崎親

評―誰れもがつくる馬の形で模似も多いが、スッキリと良くできている。この方はそうとう折紙に親しんだ力量が感じられる。

ピストル　木村良寿

評―インドの子供が折る折紙のなかにピストルがあるが、この作品のほうがリアルである。

このほか沢地今日子さん、加藤佳苗さん、中栄美さんには千野先生の評をお送りします。

編集後記

先日、編集会議のさなか、折紙に玉葱を頂いた富田馨吾氏が会社にみえられた。氏の造型教育に関する資料の質と量は日本一といわれるもので、今度もその収集と研究の旅の途中だという。三重次をやめてもう何年になるのだろうか。おとしを感じさせないその学問に対する情熱にはただ敬服するばかりである。われわれも微力ながら折紙の発展に前向きに取り組んでいきたいと心を新たにさせられた日でした。（O）

本号はクリスマス・新年特集号のつもりで企画編集しました。でも内容はクリスマス、新年に限らず、応用の範囲も広くなっていると思います。たとえばクリスマスツリーの飾りも、いろいろ利用できるでしょうし、パーティーのためのページも嬉しいお友だちを招いた時など大いに参考になるでしょう。クリスマスカードも折紙の好きな方なら、折紙をはかのに代えて日常の誕生祝、感謝のカードにできると思います。

一生懸命つくったつもりでも出来上ってみると、反省するところが目立って読者の皆さんに申し訳ない思いでいっぱいです。それでついい言いわけがましいことを書いてしまいました。賢明な皆さんにすばらしい活用をお願いするだけです。（A）

第三号をおとどけすることができました。いつも遅れたお詫びばかり言っているようですが、今号も大変遅れましたこと深くお詫びします。おりがみは日本でふるくから作られているものですし、その気さえあればどんどん新しいものを創り出すことのできるものなのです。と先生方はおっしゃいますが……。たしかに編集部のまわりにもツルの折り方は知らなくてもすばらしいオリジナル作品をつくり出している方もいます。しかし協会の雑誌にのせるとなると話は別。既成のものではなくオリジナルを、しかも前にどこの本にも掲載されなかったものを、という意気込みと発刊日との追いかけっこです。出版の世界では三号雑誌というのがあるそうです。そんなことにならぬよう頑張りますので何とぞ皆様の御支援の程お願いいたします。（I）

本誌に作品が掲載されている折紙作家の皆さんです。

●千野利雄（表紙のサンタ他）
杉並区上荻一―6―14

●桃谷好英（箱）
大阪府枚方市楠葉野田3―30―5

●川畑祥子（のし）
目黒区中根町2―12―11

●笹竹保正（ネームカード）
愛知県知多郡阿久比町白沢関根11―16

●竹川書良（幼児折紙）
奈良市疋田町2―2―9

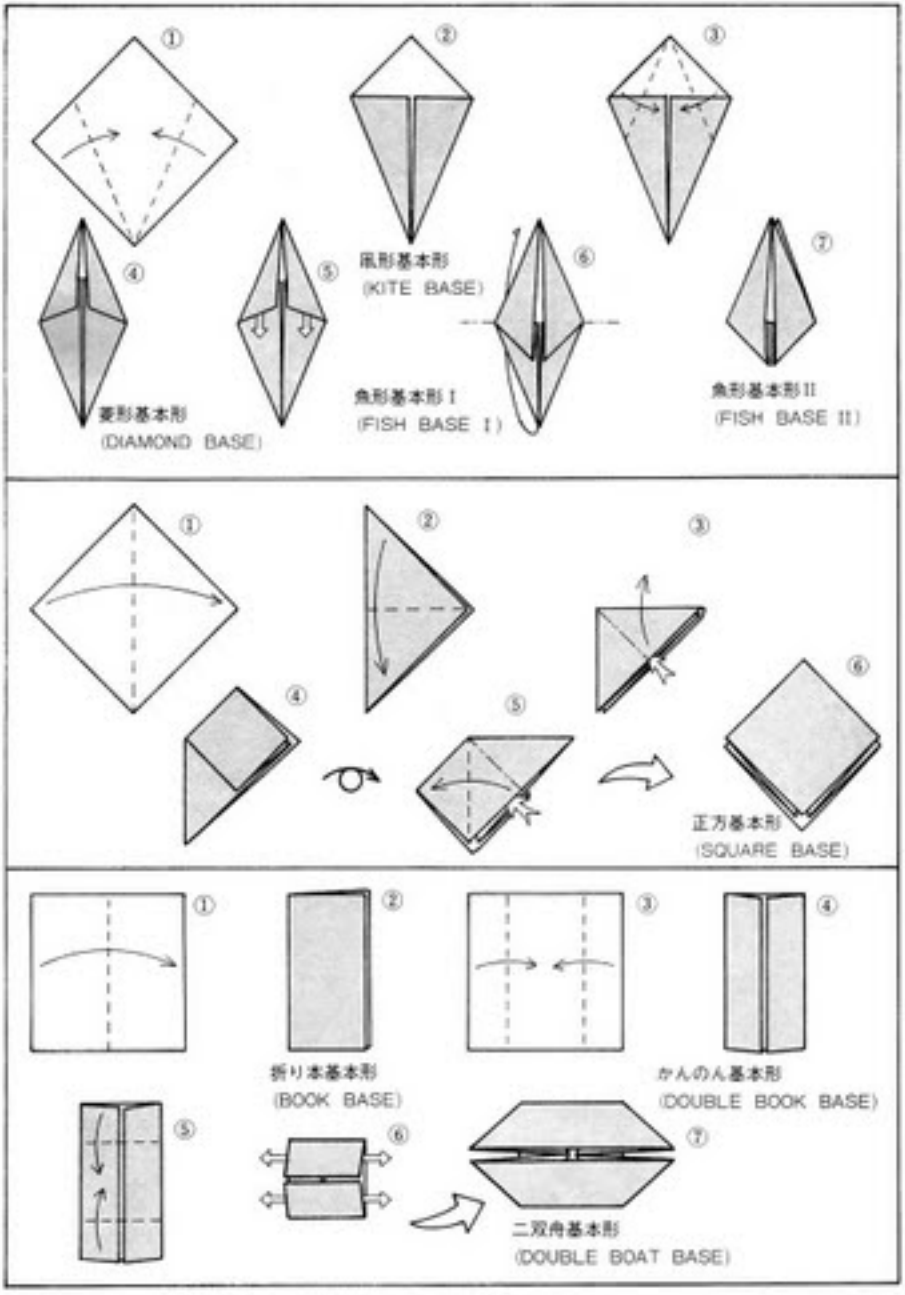
●大橋鳴也（折紙セミナー）
練馬区東大泉5―2

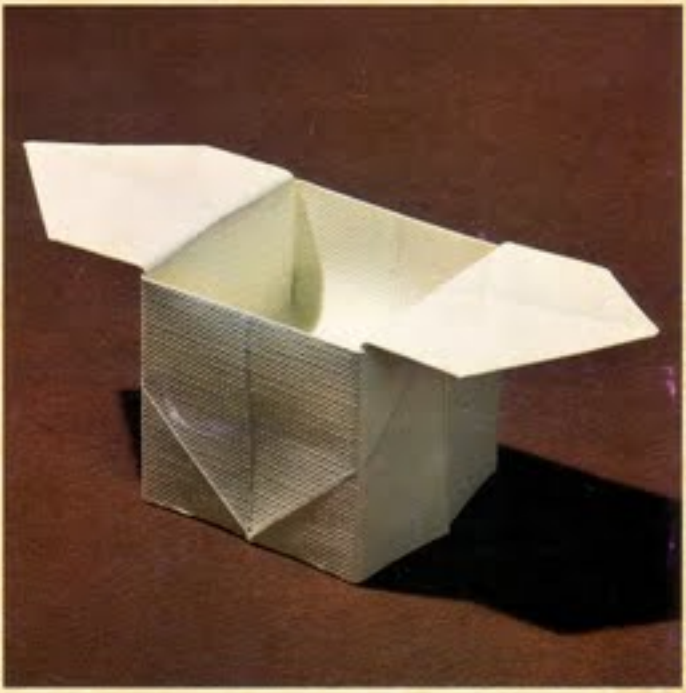
●高浜利意（海外折紙）
杉並区松ノ木町3―24―1

●阿部恒（写真）
横浜市磯子区中原4―18―18

おりがみ 第一巻第二号 一九七五年十二月一日
編集・発行人 日本折紙協会
発行人 下中邦彦
発行所 株式会社サンリオ
編集スタッフ レイアウト・高橋重行
企画・山口真
印刷所 東京印書館
製版所 日本折紙協会・東京都品川区西五反田7の22の17 TOCビル8F
電話 東京 494―5356
定価 一五〇円

基本形の折り方 BASIC FOLDS





古典作品　一万

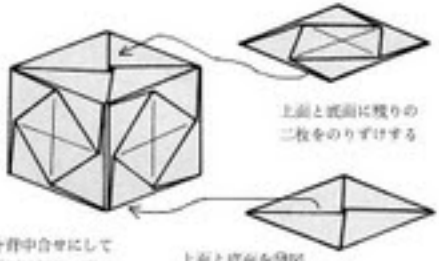
おりがみは
想い出
おりがみは
やさしさ
静かに静かに
限りなく

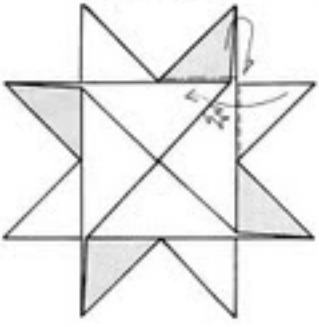
発行　日本折紙協会　発売元　株式会社サンリオ　¥〇〇円

宝石

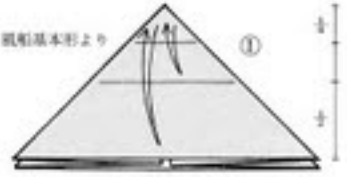
青木光枝

各面の内側の四角を図のようにして浮き上らせる

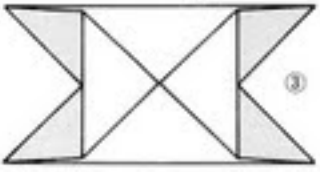

上面と底面に残りの二枚をのりづけする

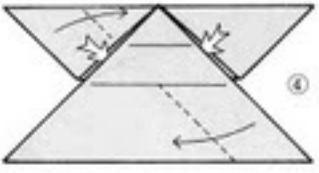

二枚を背中合せにして一ヶ所だけ組み、順に四枚を横につなげる

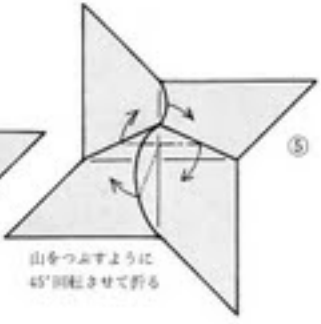
上面と底面を図のように組合せる

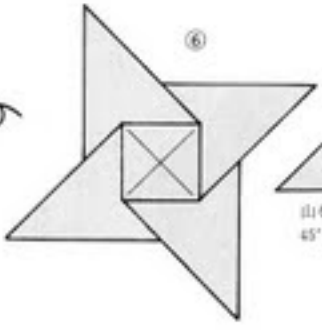

底船基本形より
①

②


③


④


⑤
山をつぶすように
65°回転させて折る


⑥

同じものを6個つくる